

鳥取県高齢者の元気と福祉のプラン（令和3～5年度） （第8期鳥取県老人福祉計画及び鳥取県介護保険事業支援計画） についてご意見をお寄せください！！

現在、鳥取県では、「鳥取県高齢者の元気と福祉のプラン（令和3～5年度）」（第8期鳥取県老人福祉計画及び鳥取県介護保険事業支援計画）の策定作業を行っています。

計画の策定に当たって、県民の皆さまからご意見をお伺いし、鳥取県の実情を踏まえたより実効性のある計画にしたいと考えていますので、ご意見をお寄せください。

<計画の概要>

1 計画の趣旨・目的

この計画は、鳥取県における高齢者の現状や課題等を把握した上で、県として広域的な観点から取り組むべき介護保険や高齢者福祉全般についての具体的な施策の方向性等を明らかにするもので、今後、この計画に基づき施策の実施や実施状況の点検・評価を行っていきます。

2 計画期間 3年間（令和3年度～5年度）

3 計画の概要

本県では、人口減少下で更なる高齢化が進み、独居高齢者や高齢者夫婦世帯が増加していきます。この計画では、本県の高齢者と高齢者介護を巡る状況等の分析、県政参画電子アンケートによる意識調査、介護保険制度改正等の最新情勢を踏まえ、県として取り組むべき課題について、以下のとおり基本目標と7項目の重点課題を設定しています。

- (1) 基本目標 「住み慣れた地域で、高齢者一人一人が自分らしく暮らし続けられる地域づくり」
高齢者が自分なりに元気で暮らし続けられる地域、また、介護が必要になったときに、希望すれば在宅でも暮らし続けられる地域を目指します。
- (2) 第8期計画における重点課題
 - ① 高齢者の在宅生活支援体制の確立
第6期、第7期計画で整備された地域包括ケアを推進する体制を活用しながら多職種専門職の連携、医療との連携等を通じて、地域包括ケアシステムの深化・推進を目指す。
 - ② 高齢者が活躍できる場づくり
要介護状態につながるフレイル等を予防するなど、介護予防・健康づくりを推進するとともに、趣味や資格を活用したボランティア活動や生涯スポーツ、生きがい就労を促進するなど、高齢者が活躍できる環境づくりに取り組む。
 - ③ 高齢者の尊厳及び安全の確保
高齢者虐待防止のため、市町村、地域包括支援センター等と共に、早期発見、養護者等への適切な支援に取り組む。また、成年後見支援センターの取組への支援を通じて、成年後見制度の利用を推進する。
 - ④ 認知症施策の推進
容態に応じて適切な医療・介護・生活支援等を受けられるよう、様々な地域資源が連携したネットワークを構築し、認知症になっても安心して暮らせるまちの実現を目指す。
 - ⑤ 必要な介護サービスの確保
介護サービスの充実・確保を図るため、保険者と連携しながら、必要な施設整備を推進していく。また、制度の公平性を担保するため、介護給付の適正化にも取り組んでいく。
 - ⑥ 介護人材の確保、定着及び資質の向上
介護人材を確保するため、介護職員の養成、希望者への就職支援を図るとともに、職場環境の改善を通じた人材育成、職場定着支援等に取り組んでいく。
 - ⑦ 新型コロナウイルス感染症、自然災害等への備え
新型コロナウイルスの感染防止等を徹底しながら、介護サービスを継続するため、各種補助制度等によるソフト面・ハード面の支援や専門家による現地指導等に取り組んでいく。

